



サポーターたちが医療用ウィッグを 作るためのヘアカットを行いました！

3月に53名のリボンズ・ウィッグ・サポーターズが、ヘア・ドネーション（髪の寄付）のためのカットを都内の美容院にて行いました。その様子をお伝えします。



ヘアサロン「クreatツール ウチノ表参道店」に、サポーターたちが集まりました。
P&G パンテーンヘアケアセットで、何か月もヘアケアしながら伸ばしてきた髪をカットします。



カット前の皆さん、少し緊張の面持ちです。
ベテランスタイリストとじっくりカウンセリングした後、いよいよカットです。



髪をゴムでくくり、その上でカットします。15cmをめどとしましたが、中には30cm近く寄付くださった方も。



カット開始です。

カットされた髪は、株式会社スウェンソンのドイツ工場に送られます。



カット後の記念撮影

皆さんの笑顔が輝いています。

～カット後に寄せられた感想から～

(一部省略したり、個人を特定できないように改変した部分があります)

「活動を始めた時は、長くのばしていた髪が役に立てばいいなという思いでした。
活動中は、ちゃんと髪のケアを行い、活動を終えた今、どのようなウィッグになるのかが楽しみです。」
「パンテーンを使って念入りに手入れをしましたが、その際いつも、この髪を活用してくださる患者さんの姿を思い浮かべていました。伸ばした髪を切る時は緊張し、少しさみしくもありましたが、新しいヘアスタイルと出会い、患者さんと一緒にキレイになれることを嬉しく思っています。」

サポーターたちに贈られたP&G パンテーンヘアケアセット

詰め替えて旅行に携帯したサポーターも…。

「当初は気軽な気持ちで参加しましたが、活動をしているうちに、自然と、まだ会ったこともない空想の患者さんのことを考えるようになりました。『自分だけのものではない髪を、いたわろう』という思いを持つようになりました。」

NPO 理事 佐藤禮子 当プロジェクト委員長*からのメッセージを添えて渡されました。

*兵庫医療大学副学長・がん看護学教授、日本がん看護学会理事長

